

慣用句の意味を、ア・イ・ウから えらんで ○ を つけましょう。

① 鼻にかける

ア それがとても好きで、がまんできない。

イ まちがいがないように、気をつけてよく見はる。

ウ 自分のよいところを自まんする。

② 耳をうたがう

ア ほこらしくて、とくいな気持ちになる。

イ 自分のよいところを自まんする。

ウ 聞いたことが、信じられない。

③ 目を丸くする

ア おどろいて、目を大きく見開く。

イ よく聞こうとして、じっと気持ちを集める。

ウ 聞いたことが、信じられない。

④ 耳をすます

ア 相手をだしぬいて、あっと言わせる。

イ おどろいて、目を大きく見開く。

ウ よく聞こうとして、じっと気持ちを集める。

⑤ 鼻を明かす

ア 相手をだしぬいて、あっと言わせる。

イ それがとても好きで、がまんできない。

ウ 自分の弱いところを言われて、聞くのがつらい。

⑥ 耳がいたい

ア まちがいがないように、気をつけてよく見はる。

イ 自分の弱いところを言われて、聞くのがつらい。

ウ ほこらしくて、とくいな気持ちになる。

